

当院における重症心不全例に対するオピオイドの有効性、安全性に関する調査

1. 研究の対象

対象：心臓病センター榊原病院で 2015 年 9 月 10 日から 2024 年 12 月 31 日まで重症心不全による呼吸困難に対して、オピオイドを使用された方。

2. 研究目的・方法

重症心不全の末期には、耐えがたい倦怠感や呼吸困難を自覚することがあります。しかし、酸素投与、強心薬、利尿薬といった薬剤では症状の緩和が困難であることが多くあります。そのため、症状緩和目的にモルヒネ塩酸塩はじめとするオピオイド製剤を使用することになります。しかし、癌性疼痛に対するオピオイドの使用は多くの報告がある一方で、重症心不全症状に対する使用の有効性、安全性については十分な検討がされていません。そこで、本研究では重症心不全に対するオピオイドの有効性、安全性について後方視的に検討することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、オピオイド開始後の臨床経過、副作用の発生状況、カルテ番号

4. 利益相反

研究者全員分の利益相反なし

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：循環器内科 橋本幹史

研究責任者：循環器内科 廣畑敦